2026年9月6日　改訂
2026年8月11日　改訂
2026年6月30日

2026年 第39回 全日本420級セーリング選手権大会
兼 全日本女子420級セーリング選手権大会
第12回 全日本U17 420級セーリング選手権大会
（2027年 国際420級世界選手権、オープンヨーロッパ選手権選考大会）

共同主催　日本420協会、特定非営利活動法人 三重県セーリング連盟
公　　認　公益財団法人 日本セーリング連盟（承認番号：2026－29）
協　　賛　株式会社ノースセール・ジャパン、井村屋グループ株式会社、Oseven
協　　力　一般財団法人　伊勢湾海洋スポーツセンター
期　　日　2026年9月19日（土）～9月22日（火）
場　　所　伊勢湾海洋スポーツセンター（津ヨットハーバー）

レース公示（NoR）

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、RRS60.1を変更している。
[SP]の表記は、規則違反に対する標準的なペナルティーが、レース委員会またはテクニカル委員会によって、審問なしに課される可能性があることを意味する。これはRRS A5を変更している。

1　規則
1.1　本大会には『セーリング競技規則』（RRS）に定義された規則が適用される。

2　帆走指示書
2.1　帆走指示書（SI）は、9月6日（日）以降に、NOR3.2に示す大会ホームページに掲載する。

3　コミュニケーション
3.1　レース・オフィスは、伊勢湾海洋スポーツセンター3階会議室に設置される。
3.2　大会ホームページを以下に設置する。
URL：https://2026alljapan-420.wepage.com/
3.3(a)公式掲示板は、オンラインのみとし、以下に設置する。
ラインオープンチャット
【URL】
https://line.me/ti/g2/zEoVVOM_JtmaJVY0dKshScEc-RxfgN_wxlOKvg?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

【2 次元コード】



パスコード：tsu0919

(b) [DP]オープンチャットにおけるプロフィール名は、参加選手については「SailNo_氏名」（例:12345_山田太郎)、支援者については「所属_氏名」と すること。

(c) [DP] 競技者及び支援者からのオープンチャットへの投稿は、原則として禁止する。

3.4 [DP] レース中、緊急の場合を除き、艇は、音声やデータを送信してはならず、かつ、すべての艇が利用できない音声やデータ通信を受信してはならない。ただし、NoR6.2 によって主催団体よって選択され、支給される追跡装置を除く。

4 参加資格および申し込み

4.1 本大会は、国際 420 級の艇が参加できる。

4.2 本大会に参加する競技者は、以下の要件をすべて満たすこと

(a)日本セーリング連盟（JSAF）に 2026 年度会員として登録済の者であること。（受付時に会員証を提示すること。）

(b)日本 420 協会に 2026 年度会員として登録済のものであること。

(c)競技者が未成年の場合には，親権者の承諾を得ていること。

（所定の承諾書に必要事項を記入し、親権者が署名の上、参加申込時に PDF、JPEG 等の電子ファイルにして送信し、受付時に原本を提出すること。）

4.3 2027 年 4 月 1 日時点で満 18 歳を超える乗員を含むチームは、018 のチームに該当する。

4.4 全日本女子 420 級セーリング選手権大会は、艇の乗員が両名とも女子で構成されたチームを該当とする。

4.5 全日本 U17 420 級セーリング選手権大会は、艇の乗員が両名とも 2026 年 12 月 31 日時点で満 17 歳未満の者で構成されたチームを該当とする。

4.6 NOR4.3、4.4、4.5 に該当資格のあるチームは、エントリーフォームのカテゴリー欄にその旨を記載すること。

4.7 本大会に参加しようとする艇は、大会ホームページ上に設けるエントリーフォームから、期日までに必要事項を記入・送信して参加申し込みを行うとともに、 NoR5.1 の参加料を以下の振込先に振り込むこと。

振込先：三菱 UFJ 銀行 秋葉原駅前支店

口座番号　普通　0193870

口座名　日本 420 協会　会長　大庭秀夫

※振込者名は以下の例に従い記載してください。

〇〇高校所属の艇 3 艇分を一括して振り込む場合の記載例

3 〇〇コウコウ 振込者名

4.8　参加申し込みの期日は、8月31日（月）までとする。なお、レイトエントリーを9月11日（金）まで受け付ける。

4.9　9月11日（金））までに大会への不参加を申出た場合は、必要経費を差し引いた金額を返金する。
9月12日（土）以降は、大会不参加の場合であっても参加料の返金はせず、得点記録DNC として記録する。

4.10　本大会に参加申し込みをしたと見なされるためには、艇は、すべての登録要件を完了し、すべての参加料を支払わなくてはならない。

5　参加料

5.1　参加料は、1艇当り20,000 円とする。なお、レイトエントリーは3,000円を加算する。

6　主催団体が支給する広告と装備

6.1　艇は、主催団体によって選択され、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

6.2　艇は、主催団体よって選択され、支給される追跡装置を携行するよう要求されることがある。

7　日程

7.1　大会日程

	日付	時刻	内容
Day0	9月19日（土）	09:00-16:30 10:00-16:30	受付 ※12:00-13:00 を除く 計測 ※12:00-13:00 を除く
Day1	9月20日（日）	08:30-10:00 10:00- 11:25	受付、計測 開会式、ブリーフィング 第1レース予告信号 引き続きレースを行う。（合計3レースを予定）
Day2	9月21日（月）	08:30 09:55	ブリーフィング その日最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。（合計3レースを予定）
Day3	9月22日（火）	08:30 09:55 15:00-	ブリーフィング その日最初のレース予告信号 引き続きレースを行う。（合計2レースを予定） 閉会式

7.2　8 レースを予定する。

7.3　2 レース以上予定より前倒しにならない場合に限り、1 日につき 1 つの追加レースを行うことがある。

7.4　9月22日（火）は、14:00 より後に予告信号を発しない。

7.5　天候その他の事情により、日程はレース委員会の裁量で変更することがある。

8　装備検査

8.1　全ての艇は、テクニカル委員会の指示にしたがい計測を受けなければならない。
なお、計測は、テクニカル委員会の裁量により、追加して行われる場合がある。

8.2　全ての艇は、MF/MC の原本か、原本をコピーしたものを計測受付の際に提示しなければならない。なお、使用する艇体番号とセール番号が一致しない場合は両方の MF/MC を提示すること。

8.3　420 協会発行の PDF 版（協会に認可された PDF 版以外は無効）を使用する場合は、8.2 は免除される。その際は、エントリーフォームにおいて、「420 協会発行の PDF 版を使用する。」項目にチェックを入れること。ただし、大会期間中に、PDF 版 MF/MC の提示を求められることがある。PDF 版の発行方法、注意点は 420 協会 HP を参照のこと。

8.4　使用するセールは、基本計測が大会計測までに完了していなければならない。

8.5　[DP]全日本女子 420 級セーリング選手権大会の参加資格に該当するチームが用いる艇のメインセールには、クラスルールに従って赤色の菱形を付けなければならない。

8.6　大会計測に関する詳細は、今後、大会 HP に掲載される。

8.7　艇は、大会期間中いつでも検査される。

9　装備の交換

9.1　[DP]国際 420 級クラスルールにより制限がされている装備、セールの交換には、テクニカル委員会の承認を要する。

その日の最初のレースのスタート前 90 分以降からその日の最後のレースのスタート前までに紛失または修理を超える損傷が発生した場合は、テクニカル委員会に口頭で臨時承認を得た後、その日の抗議締め切り時刻以前に書面でテクニカル委員会へ承認を願い出なければならない。

10　開催地

10.1　開催地：三重県津市津興字港中道北 370 番地

伊勢湾海洋スポーツセンター（津ヨットハーバー）

10.2　NoR 付属文書 1「レース・エリア図」に、おおよそのレース・エリアを示す。

11　コース

11.1　風上―風下コースを予定している

12　ペナルティー方式

12.1　RRS 付則 P 及び T が適用される。

13　得点

13.1　大会の成立には、3 レースを完了することを必要とする。

13.2　(a) 完了したレースが 4 レース未満だった場合、艇の大会の得点は、レース得点の合計とする。

(b) 完了したレースが 4 レース以上だった場合、艇の大会の得点は、最も悪い得点を除外したレース得点の合計とする。

13.3　全日本女子 420 級セーリング選手権大会及び全日本 U17 420 級セーリング選手権大会の順位は、総合成績の上位から順に付ける。

14　支援者船

14.1　すべての支援者船は登録制とし、大会ホームページ上に設ける支援者船登録フォームから、8 月 31 日（月）までに登録を行わなければならない。

14.2　登録料として 3,000 円を大会受付にて支払い、レース委員会が貸与する無線機を受けること。（なお、各日レース終了後に必ず返却のこと）。

14.3　ハーバーへの搬入手続きは各自で行い、船検証に記されている航行可能区域を確認のこと。

14.4　[DP]すべての支援者船は、最初にスタートするクラスの準備信号が発せられてから、全ての艇がフィニッシュするか、もしくはリタイヤするか、またはレース委員会が延期、ゼネラル・リコールもしくは中止の信号を発するまで、艇がレースをしているエリアの外側にいなければならない。

14.5　[DP]すべての支援者船は、レース委員会から要請された場合、レスキュー活動を行うものとする。この要請があった場合のみ、制限範囲内への進入が認められる。

14.6　[DP]大会主催者から貸与される無線機を携帯して出航し、やむを得ない場合を除き、常に指定されたチャンネルを受信していなければならない。

14.7　[DP]キル・コードが装備されている支援者船のドライバーは、エンジンが動作している時はキル・コードを装着していなければならない。

14.8　[DP]支援者船は主催者が支給する識別旗を掲揚しなければならない。なお、識別旗の掲揚に必要なポール等は、各船で用意すること。

15　リスク・ステートメント

15.1　RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、不安定な足場でバランスを失うこと、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害若しくは死亡によるいかなる責任も負わない。

16　保険

16.1　[DP]競技者は、有効な傷害保険と賠償保険に加入していなければならない。

17　賞

17.1　全日本 420 級セーリング選手権大会

（a）1 位から 6 位までのチームに賞を授与する。

（b）018 に該当するチームを除いた最上位の艇に特別賞（松田菊雄杯）を授与する。

17.2 全日本女子 420 級セーリング選手権大会

（a）1 位から 6 位までのチームに賞を授与する。

17.3 全日本 U17 420 級セーリング選手権大会

（a）1 位から 6 位までのチームに賞を授与する。

18　国際選手権等への派遣チームの選考

18.1　2027 年国際 420 級世界選手権、及びオープンヨーロッパ選手権への派遣チームの選考は、日本 420 協会の定めるところによる。

18.2　各国際選手権出場を希望するチームは、エントリーフォームの該当欄にその旨を記載するか、遅くとも大会受付時までに、その希望を申出なければならない。

19　大会不成立

19.1　強風、無風、降雪、地震等自然災害、事件、事故等により大会不成立の場合には、参加料の返金はしない。

20　肖像権

20.1　大会期間中の肖像権は主催団体に帰属する。

大会期間中の競技者、競技者の装備、及び支援者に関する映像、写真またはその製版等について、競技者及び支援者は、対価を求めることなく主催団体が独自の判断で使用する権利を与えることに同意するものとする。

20.2　競技者は、大会への参加申し込みをすることにより、競技者の「氏名」「所属団体」「セール番号」及び大会カテゴリーが規定する「性別」「年齢区分」が、主催団体のウエブサイト及び大会ホームページ、SNS、アプリ上のリスト等に掲載されることに同意するものとする。

20.3　主催者へ提出された個人情報は、本人の同意がない限り第三者に提供されることはない。

21　問合せ先

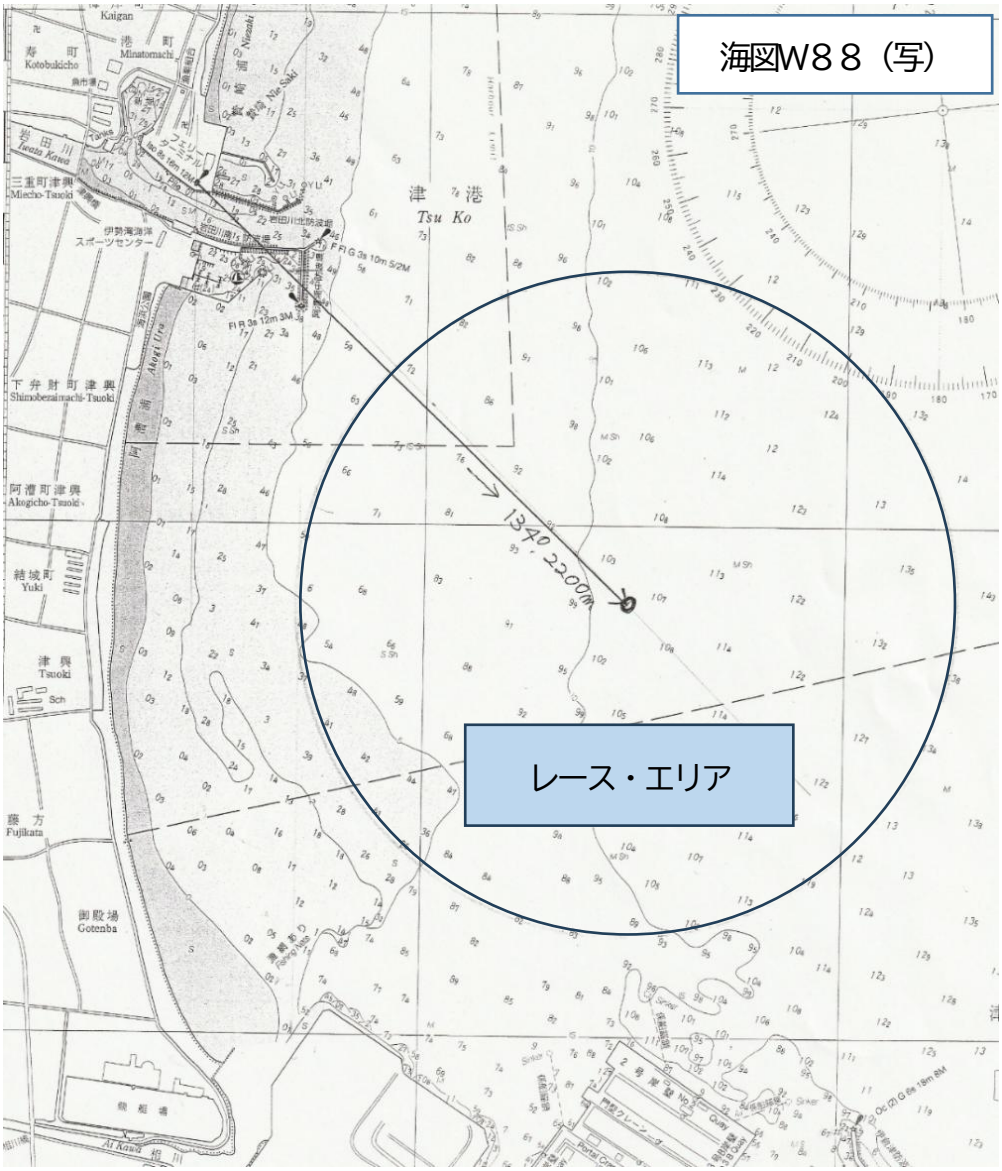
21.1　問合先

2026 全日本 420 級セーリング選手権事務局

E-mail： 2026.alljapan.420■gmail.com

（■を@に置換してください。）

NoR 付属文書１　レース・エリア図



※ ※ ※　その他の連絡事項　※ ※ ※

1　チャーター艇

1.1　チャーター艇若干数を大会実行委員会で準備します。チャーター艇を希望する場合は、7月31日(金)までに下記、問い合わせ先へ連絡してください。数に限りがあるため遠方チームを優先とします。

※チャーター艇問い合わせ先：津工業高校　伊藤　秀郎

Email: itou.hi〇mie-c.ed.jp　(〇を@に置換してください)

1.2　チャーター艇として準備するものは、ハルとスパー類のみで、セール類とコントロールロープ類は各自で準備してください。

1.3　チャーター料は別途相談。

破損等があった場合は貸主に報告のうえで、原状回復にて返却して下さい。

2　施設使用料

2.1　津ヨットハーバーに外部から艇を持ち込む場合、1日当り1,240円の施設使用料が必要となります。各チーム（各艇）は、津ヨットハーバー管理棟2階・ハーバー事務所で艇の搬入手続きを行い、施設使用料を支払ってください。

3　支援者船　施設使用料等

3.1　各チーム（各船）は、津ヨットハーバー管理棟2階・ハーバー事務所にて支援者船の搬入手続きを行い、クレーン及び桟橋の使用料等を支払ってください。

＊船検証を持参の上、手続きを行ってください。

＊料金の詳細は、ハーバー事務所でご確認ください。

3.2　津ヨットハーバーでは1点吊りクレーンで支援船を昇降しますので、可能であれば吊スリングを持参してください。

4　環境保全活動

4.1　本大会は、JSAFの2026年度環境キャンペーン補助制度対象大会となっております。

本大会で実施する環境保全活動については、今後、大会HP等で情報を発信する予定です。

4.2　津ヨットハーバー南隣の阿漕浦海岸の清掃活動を、9月19日（土）12：15～　行う予定です。

皆様の積極的な参加をお願いします。

以上